

輸送動向について（2月分）

平成28年3月

1. 輸送概況

今月は、大きな輸送障害もなく、安定した輸送となった（前年は、高速貨58本が運休）。

今年度の2月は閏年で営業日が1日多かった中、コンテナ貨物は、鉄道へのシフトが進んでいる積合せ貨物、食料工業品が増送となったほか、農産品・青果物が北海道地区の玉葱及び馬鈴薯の生育良好により前年を上回った。

一方、景気低迷による売れ行き不振により、紙・パルプ及び化学薬品等が不調であったことに加えて、自動車部品が鉄鋼メーカー工場の爆発事故の影響を受けたことも加わり、コンテナ貨物全体では前年比102.7%となった。

車扱貨物は、セメントが四日市地区からの静岡及び関西地区向けの荷動きが好調であるも、石油が暖冬による灯油の売れ行き不振から、車扱全体では、前年比98.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比101.2%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,777	1,731	102.7%	20,027	19,505	102.7%
車 扱	844	861	98.1%	7,846	8,014	97.9%
合 計	2,621	2,592	101.2%	27,873	27,519	101.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	185	175	10	105.8%
	化学工業品	173	164	9	105.2%
	化学薬品	126	127	-1	99.7%
	食料工業品	269	257	12	104.8%
	紙・パルプ	270	281	-11	96.2%
	他工業品	122	125	-3	97.6%
	積合せ貨物	208	183	25	113.7%
	自動車部品	58	63	-5	93.4%
	家電・情報機器	34	33	1	101.4%
	エコ関連物資	40	33	7	120.0%
	その他	291	290	1	100.4%
コンテナ計	1,777	1,731	46	102.7%	
車 扱	石油	580	612	-32	94.8%
	セメント・石灰石	117	110	7	106.2%
	車 両	89	86	3	103.4%
	その他	59	53	6	109.9%
	車 扱 計	844	861	-17	98.1%
合 計	2,621	2,592	29	101.2%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)